

4月

スマイル



第362号

発行日:令和8年4月30日(木)

発行所:沖縄高等特別支援学校寄宿舎

1年生の皆さん、入学おめでとうございます。2・3年生の皆さん、進級おめでとうございます。

春の暖かい日差しの中、寄宿舎には28名の新入生が希望入舎してくれました。

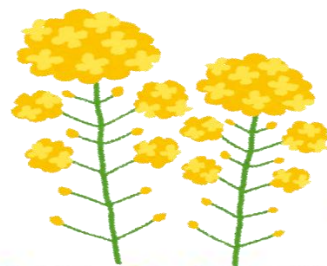
何をしていたかわからない1年生と自分の部屋の1年生は誰なのかとソワソワしている2,3年生、緊張と不安と期待の中で舎生活がスタートしたと思います。初めて自分で洗濯をする1年生に機械の使い方を教えてあげる先輩達の姿をみて、お互いの生活スキルの向上につながることを期待しています。今年度も舎生の生活力と人間力の向上に向け、私達職員も一丸となって指導・支援に励みたいと思います。これからの寄宿舎生活をどうか、ご家庭の方でも支えてあげてください。そして、寄宿舎へのご理解・ご協力、宜しくお願い致します<(_ _)>

令和8年度 入舎式

4月7日(火)入学式後に入舎式が行われました。式典が続き、緊張と疲れの中で行われた入舎式。たくさんの先生方からの言葉を真剣に聞きながら、これから始まる寄宿舎での生活に不安と期待を抱いていたのではないのでしょうか。その後ろで生徒達を見守る真剣な保護者の眼差しを見て、職員もより一層身が引き締まる思いで会に参加していました。

会の後の懇談会では部屋担当との顔合わせを行いました。直接お話をすることでお互いの緊張もほぐれたかと思います。これからも色々な形で連携していけたらと思います。

宜しくお願いします<(_ _)>



校長先生からのメッセージ

ようこそ OKT 寄宿舎へ!!

新たに舎生になる皆さん、改めて入学と入舎おめでとうございます!

あわせて2・3年生の先輩方、進級おめでとうございます! 引き続き充実した舎生活のために、規律正しい生活と行事での盛り上げ役をどうぞよろしくお願いします。

さて、本校にはなぜ「寄宿舎」があるのでしょうか? 皆さん、そんなことを考えたことがありますか?

本校は沖縄全県から生徒が集まるので、遠くから通学する生徒に不便がないように、というのが主たる理由になりますが、じつはそれだけではありません。

本校で学ぶ学習内容には2種類あります。

一つは「アカデミックスキル」と呼ばれるものです。わかりやすく言うと、日中に授業で学ぶ学習を指します。数学や国語、社会・理科、音美体英、情報、そして職業、各種特設授業などがそれにあたります。

もう一つは「ライフスキル」というものです。人が社会で生きる上で身に付けていなければならない技術のことを指します。詳しく説明しますと、自分のことは自分でやれる身辺自立と、周りの人と適切なコミュニケーションを通して、より良い人間関係を築き、協力し合って物事をやり遂げる能力を指します。「チームワーク」とも言いますね。

ズバリ、寄宿舎ではこの「ライフスキル」を身に付けます。寄宿舎生活では楽しいこともそうでないことも経験します。しかし確実に言えることは、寄宿舎で「ライフスキル」を身に付けることによって、立派な一人の大人、社会人としての基礎を養えるということです。卒業するころには、ひと回りもふた回りも大きくなった皆さんに会えることを楽しみにしています。舎の行事には校長もお邪魔したいと思います。皆さん、どうか充実した寄宿舎生活をお送りください!!

令和8年4月吉日

校長 井手 一宏



専任舎監の先生からのメッセージ

こんにちは。4月から専任舎監としてお世話になってます
岩本治也と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

私は、3月まで兵庫県内の聴覚特別支援学校で働いて
いました。しかし退職して、沖縄に住まいを移し、家族と離れて、
約40年ぶりに一人暮らしをしています。

3月末、冷蔵庫や洗濯機、衣類やその他いろいろな生活道
具を自動車に詰め込んで兵庫県の自宅を出発し、鹿児島港
からマルエーフェリーに乗って那覇港に到着しました。その途

中は、新しい生活への期待とともに、寂しさや不安に何度も襲われました。そんな気持ちは、自
宅を離れて寄宿舍での新しい生活が始まる時に、舎生のみなさんもきっと感じたものだと思
います。でも、そんな寂しさや不安の中、気が付いたこともあります。それは、家族や今まで自分
の周りにいた人たちの大切さです。これまでは近すぎてうっとうしく感じることも時にはありまし
たが、少し離れてみると、その存在があるから安心して毎日の生活が送れていたことに改めて
気付かされました。みなさんは、どうでしょうか。

ところで、舎生のみなさんは、将来、どのような暮らしをしたいと思っていますか。ずっと家族と
いっしょにいたいとか、部屋を借りて一人暮らしをしたいとか、気の合う友達と部屋をシェアして
暮らしたいとかいろいろな暮らし方があると思います。しかし、家族といっしょに暮らしていても、
自分のことは自分でしなければなりません。家族のことを自分がやらなければならないこともあ
るでしょう。また寄宿舍で寝食を共にする中で、コミュニケーションの力は大きく鍛えられます。
学校生活とはまた違った、より近い人間関係の寄宿舍生活の中で起こるトラブルを解決する
方法は、コミュニケーションの力だからです。ぜひ、寄宿舍生活の中で、日課を丁寧に言い、係
の活動に責任を持って取り組み、余暇活動や学習会に積極的に参加することで、社会に出て
からも役立つ多くの力を身につけてください。

最後に、私の今の目標は、舎生103名のみなさんの顔と名前を覚えることです。今まで名前
は苗字で覚えてきたので、生徒のみなさんを下の名前で呼ぶことになかなか慣れませんでした。
1学期中にはきちんと間違えずに呼べるように覚えたいと思います。また私生活の目標は、
沖縄料理を作ることができるようになること。ゴーヤーチャンプルーやタコライス、ニンジンシリ
シリ、ジューシー、クブイリチー、いなむち……。他にもいろいろな沖縄料理が作れるようにな
って家族に振る舞いたいです。舎生のみなさんの得意な料理があれば、ぜひ教えてください。



寮務主任の先生からのメッセージ

前年度に引き続き、今年度も寮務主任を務めます、宮里真栄と申します。
学校では、1学年に所属し、2年生と3年生の木エコースの授業をを担当しております。



寄宿舎では、学校の先生方を代表して寄宿舎の運営に関わっています。

「舎生の皆さん」へ

主に、寄宿舎の先生方や専任舎監の岩本治也先生、学校の先生方と協力して、皆さんが楽しい宿舎生活ができるようにサポートしていきます。

2・3年生の皆さんは、自分のライフスタイルを意識しながらの計画的に舎生活を過ごしてください。さらに、舎友会メンバーを中心にいろいろな企画や活動ができることを期待しています。特にサークル活動では、他者との関わりやたくさんの思い出づくりができたと思います。また、後輩へのサポートも引き続きよろしくお願いします

1年生の皆さんは、そろそろ舎生活に慣れてきたところでしょうか、わからないことや相談があるときは、寄宿舎の先生方や先輩達へ聞いてください。やさしく丁寧に教えてくれます。先生にも声掛けしてください。

この1年間、みんなで楽しい寄宿舎にしていきましょう。宜しくお願い致します。

「保護者の皆様」へ

寄宿舎生活では、3つの生きる力である「生活する力」「コミュニケーション力」「乗り越える力」を土台とし、社会で生きる力を育むことを目指し日々の取り組みを行っていきます。保護者の皆様、学部の先生方と協力し連携しながら、生徒一人一人の成長を目指しサポートしていきます。ご協力宜しくお願い致します。

4月初め寄宿舎の様子



1年生のみなさんは初日のオリエンテーションで寄宿舎での1日の流れや日課を教えてもらい、スマホ学習会・生活確立月間の学習会・寄宿舎で守って欲しい事学習会と立て続けに学習会をおこないました。しだいに緊張も解け、今では新たな友達も出来笑顔も増えてきました。これから自立へ向け勉強しながら、友達・仲間達と協力し、楽しい笑顔いっぱいの寄宿舎にしましょうね。

5月の行事予定

- 7日(木) 舎友会オリエンテーション
- 11日(月) 舎友会選挙受付締切
- 12日(火) 命の学習①(3年)
- 13日(水) 舎友会選挙演説・期日前投票①
- 14日(木) 舎友会役員選挙期日前投票②・命の学習①(2年)
- 18日(月) 舎友会役員投票
- 19日(火) 舎友会選挙当選発表・命の学習①(1年)
- 20日(水) 就業体験事前学習
- 21日(木) 交通安全教養講座開校式
- 25日(月) 前期就業体験(~6/5まで)
- 29日(金) スマイル発行

QRコードから
沖高特HPに
いけます♪

